



潮見っ子

学校だより 5月号《第2号》
芦屋市立潮見小学校
令和7年4月30日(水)



ほぼ毎日更新中

◇学校教育目標◇ 学び合い 支え合う 心豊かな子どもの育成
「人を大切にする力」「自分の考えを持つ力」「自分を表現する力」「チャレンジする力」

「おはよう」から始まるハッピーのリレー

校長 田淵 雅樹

「おはようございます」

潮見中学校付近で立っていると、子どもたちの声が聞こえてきます。

「最近、子どもたちの方から挨拶をしますが、何かご指導されているのでしょうか。」
と見守り隊の方がお尋ねになるくらい、よく挨拶をしています。

「学級では指導していますが、学校全体としては・・・」

しかし、思い返してみると、昨年度の児童会役員の公約で「あいさつゲーム」がありました。始まりはゲームからでしたが、継続していくうちに自然とあいさつをするということが習慣になってきているように感じます。



あさ さくらのはなびらと いっしょに きもちいいかげが こうこうせいを ふきぬけました

とっても きぶんの よくなった こうこうせいは きんじよの おばあちゃんに
「おはようございます」 あいさつを しました

あったかなきもちに なった おばあちゃんは ごみひろいを はじめました

(中略)

「あ おばあちゃん おはようございます！」

『おはよう』さかい ようすけ作 (2004年いろは出版株式会社) より

最後の一行の「おはようございます！」は誰のあいさつなのでしょう。作者のさかい ようすけさんは、あとがきにこのようなことを書いています。

日々の生活の中での、ささやかな言葉や行動が誰かをハッピーにしたりブルーにしたり、そんなハートのリレーが毎日繰り返されて「今日」ができていくような気がします。そしてそれは知らないところで自分にもかえってきている。

(中略)

この絵本に描いた世界のように、ちょっとしたことが明日の自分をかえていく感じ。そうやって少しずつ、ハッピーが広がっていったらいいなど、そのきっかけにこの絵本がなれたらなあと思っています。

おはようと言えた朝と言えなかった朝 その違いは言葉にするのはむずかしいけどたしかにあると思っています

ハッピーをあなたから



別の見守り隊の方が言ってくれます。

「子どもたちのあいさつがあるから、毎日ここに立とうと思える。元気をもらっているんです。」

「あいさつゲーム」を始めてから、約8か月。「おはようございます」が自分の言葉となり、受け取った人の一日をハッピーにする、そんな毎日を潮見っ子、潮見小学校にかかわる大人(学校、家庭、地域)で続けていきたいと考えております。

★1年生の下校指導、ありがとうございました★

4月14日(月)より、1年生だけで下校しています。最初の1週間は、1年生の担任だけではなく、その時間付き添える教職員と一緒に下校しました。その後、21日(月)からは、愛護委員さんが中心となり、一緒に下校しています。その間、保護者の方にも付き添っていただき、ありがとうございました。

登下校に関する対応は「基本的には学校以外が担うべき業務」に入っており、少しずつそのような理解が広がってきていることを感じております。併せまして、8時10分から8時25分の間に学校に着くように登校いただいていることへのご協力もありがとうございます。

